



大石和彦 筑波大学ビジネスサイエンス系長/
法科大学院 教授

コロナ禍における 個人の自由と行政規制

日時 2021年12月11日（土）
15時～17時

無料 Zoomセミナー
定員 30名（申込み先着順）



石井 昇 甲南大学法科大学院院長 教授

コロナ禍で一緒に考えてみよう！

- 我が国におけるロックダウンの必要性
- 憲法、緊急事態法制や統治体制の各国における成り立ち
- 基本的人権の捉え方
- 休業要請・休業指示と補償
- 改正特措法と過料
- ワクチン接種による重篤な副反応と補償

主催

甲南大学ネットワークキャンパス東京事務所

<https://www.konan-u.ac.jp/tokyo/>

tel:03-6266-9520

コロナ禍における個人の自由と行政規制

新型コロナウイルス（COVID-19）感染症の発生により、我が国では新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言が出された後、多くの地域において休業要請、休業指示が出されました。我が国ではロックダウンの必要はないのでしょうか。休業要請・休業指示と補償は、セットであるべきなのでしょうか。改正特措法により、命令違反に対し過料が科されることになりましたが、これで対策の実効性は担保されるのでしょうか。今後深刻な問題になるかもしれないワクチン接種に起因する重篤な副反応・後遺障害について現行法ではどのように対応されることになるのでしょうか。

緊急事態の捉え方については、国の成り立ちや統治体制の違い、国民性等により多様な形がありますが、我が国において、コロナ禍における一連の対応が基本的な人権の観点からどのように評価できるのでしょうか。

政策論とは一線を画した法律的な観点からの問題を法学者の立場から紐解いていきます。

講師/ 大石 和彦 筑波大学ビジネスサイエンス系長/法科大学院 教授（憲法）

講師/ 石井 昇 甲南大学法科大学院院長 教授（行政法）

申込み先 甲南大学ネットワークキャンパス東京事務所

申込みは、右記のQRコード、または
<https://www.konan-u.ac.jp/tokyo/event/>よりお申込みください。

申込み受付開始 : 2021年 11月 15日（月）午前10:00から
申込み 締切 : 2021年 12月 1日（水）
定 員 : 30名（申込み先着順。定員になり次第、締め切ります。）
受 講 料 : 無料

■問い合わせ先

甲南大学ネットワークキャンパス東京事務所
東京都千代田区丸の内1丁目7番12号 サピアタワー10階
e-mail: nctokyo@adm.konan-u.ac.jp



甲南大学 国際都市・神戸にあるミディアムサイズの総合大学

1919年に創立された甲南学園を母体とする甲南大学。学園創立者・平生鈆三郎が掲げた教育理念「各人の天賦の特性を伸長させる人物教育率先」は今日まで脈々と引き継がれ、経済界をはじめ各界で活躍する卒業生を輩出してきました。人文・自然・社会科学の学問分野の広がり「ミディアムサイズの総合大学」の特長を生かした教育で、個性を尊重した人物教育を展開していきます。